

# 9月ロータリーの友月間と 日本のロータリー 100 周年記念誌

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 志村 雄治



今年度がスタートして2か月が経過しました。7月12日の直前ガバナークラブの横浜 RC を皮切りに公式訪問が始まりました。各クラブで暖かく受け入れて頂き、会長・幹事・会員増強委員長、ガバナー補佐との懇談を行い、例会の卓話では、私の自己紹介、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長のテーマ「イマジン・ロータリー」について、そして今年度の地区方針についてお話しさせて頂いております。新型コロナウイルスの影響で2RC の公式訪問を、延期することとしましたが、今後は極力日程変更はせず、できる形で実施していく予定です。

早く新型コロナウイルス第7波が収束して、平常通りのクラブ運営が出来ることを望んでおります。なお、いろいろなご意見がありますが、地区としては「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が出ない限り、例会等の運営は、各クラブのご判断にお任せする方針です。

さて、9月はロータリーの友月間です。『ロータリーの友』購読はロータリアンの義務であり、最もロータリー情報を得ることができるものの一つです。是非お手元に届きましたら、じっくり読んで、ロータリーの新たな発見をして頂きたいと思っております。今年度から50円値上げし、様々な改革を行ってより良い内容にしていくようなので、期待しています。

昨年、ロータリー創立100年の記念誌が発刊されました(ロータリーの友委員会・ロータリー日本100年史編纂委員会発行)。その中で、『100人のロータリアン』と言う別冊がありますが、第2590地区から4人のパストガバナーが掲

載されています。米山梅吉氏の意を継いで日本の2代目のガバナーに就任され

た井坂 孝ガバナー(横浜RC)。次に、笹部誠ガバナー(川崎RC)。1964年、地区編成替えにより全国が10地区に再編された際に、第359地区の初代ガバナーに就任されました。その奔走ぶりは、RI本部からも高く評価されたそうです。私は、43年前に入会した時に、笹部PGが執筆された『ロータリーあれこれ』を頂き、ロータリーの歴史、挿話、こぼれ話など興味深く勉強することができました。嬉しいことに、最近この復刻版が出版され、楽しく読ませて頂いております。(興味のある方は、川崎RCにお問い合わせください。)そして3人目が、上野 豊ガバナー(横浜RC)。ロータリーの友のRI公式地域雑誌認定に尽力され、RI財団管理委員等RI運営に深く携わられていました。最後は、中山 義之ガバナー(横浜南RC)です。私は、中山PGが地区青少年奉仕委員長をされていた時、地区ローターアクト委員長でいろいろご指導頂き、その素晴らしいお人柄を今でも尊敬しております。

さて、11月に行われる予定の地区大会ですが、1日目は「環境」、2日目は「平和」をテーマに企画をしています。ロータリーの再生に向けて、「新たな挑戦」をしていきたいと思っておりますので、是非多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願いたします。